

2024 年 3 月 22 日

記者各位

京セラ株式会社

世界水の日、京セラの、社会課題解決に向けた取り組み
水をまもるために、まとうファッション
「TRUE BLUE TEXTILE EXHIBITION」を開催

アンリアレイジ森永氏を含む 5 着の衣装を
3/22(金)～3/24(日)まで京都市京セラ美術館にて展示開始

京セラ株式会社（以下、京セラ）は、繊維・アパレル業界の水質汚染などの社会課題の解決に貢献するため、水の使用量を極限まで削減したインクジェット捺染（なっせん）*1 プリンター「FOREARTH」（フォアース）を開発し、人々の環境意識の向上を目指した「TRUE BLUE TEXTILE（トゥルー・ブルー・テキスタイル）」プロジェクトを開始しました。これに合わせ、「TRUE BLUE TEXTILE」でアンリアレイジ森永氏などが制作した作品を 3 月 22 日（金）「世界水の日（World Water Day）」より京都市京セラ美術館にて展示を開始いたします。

*1 生地に模様を印刷すること



京都市京セラ美術館の展示では、光の広間の広大なスペースを活用したインスタレーションが行われます。左右目一杯に広がる「TRUE BLUE TEXTILE」の吊り布は、まるで水が流れているかのような演出となっており、人が通過すると仁淀川の水面が印刷された生地が揺れ、心地よい雰囲気を楽しむことができます。

また、今回、製品の紹介パネルやメインボードはすべて「FOREARTH」から印刷されており、風合いや発色の良さを合わせてご覧いただけます。

期間中、京都に訪れた際はぜひお立ち寄りください。

■「TRUE BLUE TEXTILE」展示概要

名称：「TRUE BLUE TEXTILE at 京都市京セラ美術館」

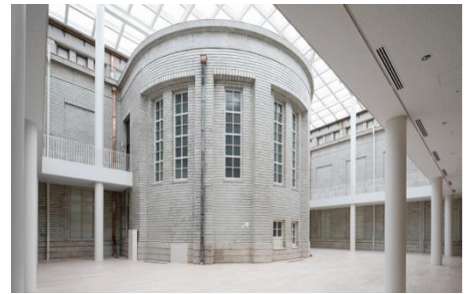
会場：京都市京セラ美術館 光の広間

アクセス：〒606-8344 京都府京都市左京区岡崎円勝寺町 124

会期：2024年3月22日（金）～ 24日（日）

入場料：無料

<https://kyotocity-kyocera.museum/>



<展示風景>



■「TRUE BLUE TEXTILE」プロジェクトについて

「TRUE BLUE TEXTILE」プロジェクトは、繊維・アパレル業界の環境課題を解決するために開発された、水の使用を極限まで削減したインクジェット捺染プリンター「FOREARTH」で印刷した生地で作成したファッションを通じて、“水をまもるために、まとう”という意義を多くの人々に考えていただく取り組みです。

日本で最も美しい水質を誇る高知県・仁淀川の水を用いた水面の柄を「FOREARTH」でプリントした生地「TRUE BLUE TEXTILE」を作成、その生地を使って、本プロジェクトの趣旨に賛同いただいた森永邦彦氏が手掛ける「ANREALAGE」（アンリアレイジ）さまと、数々のデザイナーを世に送り出してきたバンタンデザイン研究所さまに、合計5着の衣装を制作いただきました。

美しい服を着ながら、美しい水を守ることを両立し、このテキスタイルをまとうことで未来の環境を守っていく意思表示をしていただくことができます。

京セラは、この活動を通じて、繊維・アパレル業界が抱える社会課題解決に努めてまいります。

プロジェクト動画 URL：<https://www.youtube.com/watch?v=fU36C6Pk6-w>

【アンリアレイジ作品】



WATER DROP DRESS



WATER DROP COAT

【バンタンデザイン研究所作品】



NAMI



TAKI



KORI

■「TRUE BLUE TEXTILE」の無償提供について

プロジェクト開始以降、テキスタイルの無償配布を実施させていただきましたが、大変好評につき配布枚数の上限に達しましたので終了させていただきました。

■世界水の日について

3月22日(金)は、「世界水の日(World Water Day)」です。「世界水の日(World Water Day)」は、淡水の保全と持続可能な淡水資源管理の促進への人々の意識を啓発し、各国の行動につなげるため、1992年12月の国連総会で制定されました。以降、世界中で毎年3月22日やその前後に、さまざまな催しやキャンペーンなどが行われています。

■インクジェット捺染プリンター「FOREARTH」について

1) Water Free Concept

水の使用量を限りなくゼロ*4まで削減した生地印刷

2) Creative Free

独自開発の顔料インクで柔らかな風合いと、高い堅牢性を両立。フルカラー印刷を多種多様な生地で実現

3) Location Free

水資源に依存しない捺染で、設置場所を選ばず、適地・適量生産により、物流コストや在庫の削減に貢献



「FOREARTH」は、生地印刷時に水の使用量をほぼゼロにまで減らすことができるため、従来捺染の前後処理工程で使われるスチームや洗浄などの専用設備が不要になります。そのため、エネルギー消費量とCO2排出量を大幅に削減することにも寄与します。さらに、繊維・アパレル業界で重要な生地の風合いを生かした柔らかい手触りを実現し、綿、シルク、ポリエステル、ナイロン、混紡など多種多様な生地への高精細な印刷が可能です。

*4 FOREARTHは、プリント・乾燥のみで全工程が完了します。プリント工程では水を使用せず、ウォーターフリーを実現しました。また、機器のメンテナンスに使用する水の量にもこだわり、循環ベルト洗浄システムを搭載しており、搬送ベルトの洗浄水を循環システムでフィルタリングしながら再利用します。生地1kgあたりの水使用量を0.02L（当社調べ2022年）まで削減しました。

■ 「FOREARTH」の詳細について

<https://www.kyoceradocumentsolutions.com/ja/our-business/industrial/textile-printing/index.html>

■ 「TRUE BLUE TEXTILE」プロジェクトについて

<https://www.kyocera.co.jp/truebluetextile/>

※ 「FOREARTH」は、京セラ株式会社の日本またはその他の国における登録商標または商標です。

■ 報道機関からのお問い合わせ：京セラ株式会社 広報室

本社 TEL：075-604-3514（直） / 東京 TEL：03-6364-5503（直）